

## ——お知らせ——

### 卒後教育プログラムの開講について

日本核医学技術学会 生涯教育委員会

日本核医学技術学会では、会員の生涯教育を目的として総会開催時に「卒後教育プログラム」を併催して参りました。

本年度も、大阪市で開催されます第27回日本核医学技術学会総会において、下記の内容で実施致します。

本プログラムは、2会場、3講座からなります。3つの講座のうち2つを選択して受講していただくことにより、初心者の方には核医学検査法の長所を生かした最新技術の知識を習得でき、核医学専門技師認定受験を目指す方には今の核医学検査技術を将来さらに飛躍させるような専門家になるための意識向上ができるように企画いたしました。

今回、それぞれの分野でご活躍の講師にお願い致しましたので、一人でも多くの会員の皆様に受講頂きますようお願い申し上げます。

なお、本プログラムは核医学専門技術者認定の対象であり、基礎講座Ⅰと基礎講座Ⅱ、または基礎講座Ⅰと基礎講座Ⅲの組み合わせで受講した場合に限り認定単位として10単位が与えられます。基礎講座のいずれか一つのみの受講では、単位は認められませんのでご注意ください。受講者には、プログラム終了後に受講証を発行致しますので、単位申請時にご使用下さい。

記

日 時：平成19年7月15日（日）11時30分～14時10分

会 場：大阪市中心公会堂（第1会場、第2会場）

内 容

卒後教育プログラム（第2会場、11時30分～12時15分）

基礎講座Ⅰ「核医学検査のメリット」

講師 牛嶋 陽（京都府立医科大学大学院）

卒後教育プログラム（第1会場、13時25分～14時10分）

基礎講座Ⅱ「SPECTの定量性低下に関わる因子とその補正法—散乱・減弱・分解能補正について—」

講師 成田 篤

（大阪市立大学核医学画像研究開発センター・日本メジフィジックス(株)）

卒後教育プログラム（第2会場、13時25分～14時10分）

基礎講座Ⅲ「信頼される核医学を目指して～核医学の将来に向けて我々ができること～」

講師 木田 哲生（滋賀医科大学附属病院）

### 第27回総会学術大会への出席依頼状の請求について

日本核医学技術学会 事務局

第27回総会学術大会へ出席される方で、所属長宛の出席依頼状を必要とされる方は、下記項目を明記の上、返信用封筒（切手貼付）を同封して事務局宛にご送付下さい。

- (1) 所属長の勤務先住所、職名および氏名
- (2) 依頼会員の会員番号、氏名および勤務先